

年末年始、地域の安全守る



一日署長に委嘱された鷺見玲奈さん＝岐阜北署

岐阜北署 鷺見玲奈さん一日署長

岐阜中署 金融機関の3人に委嘱



パトロールに向かう白バイを見送る一日署長ら＝岐阜中署

岐阜中署と岐阜北署 特別警戒出発

11日から始まる年末の交通安全県民運動(20日まで)と年末年始地域安全運動(来年1月5日まで)を前に、岐阜中署と岐阜北署は3日、年末特別警戒パトロールの出発式を行った。岐阜市出身のフリーアナウンサー鷺見玲奈さん(34)や金融機関の行員らが一日署長を務め、市民に特殊詐欺や交通事故への注意を呼びかけた。(杉原康仁、西垣剛大)

岐阜中署は十六銀行本店営業部の廣瀬樹季さん(24)、岐阜信用金庫本店営業部の金又彩央さん(25)、大垣共立銀行岐阜支店の樋越琉奈さん(23)の3人に一日署長を委嘱。3人はパトロールに出発する署員らを見送った後、岐阜市神田町の十六銀行本店前で啓発グッズ150部を配りながら来店客や通行人らに防犯と交通安全を呼びかけた。

岐阜北署では、一日署長に任命された鷺見さんが出発合図を出し、パトロールに出発。出発式の後には、鷺見さんが、同市正木中のマーサ21で、特殊詐欺防犯講座を開いた。自身にも特殊詐欺の電話がかかってきた経験を踏まえ、特殊詐欺の手口を紹介。来場者に「『私は大丈夫』という気持ちで危険。家族に相談することが被害を防ぐ第一歩」と訴えた。